

「第3回胆振東部森林再生・林業復興連絡会議」議事録【簡易版】

1. 日時 平成31年3月26日（火）13:30～15:30
2. 場所 厚真町総合福祉センター2階青年室
3. 出席者 別添「第3回胆振東部森林再生・林業復興連絡会議 出席者名簿のとおり」
4. 議題 (1) 対応方針（案）
(2) 平成31年度の取組
(3) 今後のスケジュール
(4) その他
5. 議事
 - (1) 対応方針（案）について
 - ア 事務局から資料1-1を説明
質疑応答 ・無
 - ・対応方針（案）の記載内容について意見・要望（栄林会、北海道森林管理局、森林総合研究所北海道支所）
 - (特記事項)
 - ・本日配布した対応方針（案）の内容について所属長を含めて構成団体内で確認した上で、追加意見があれば4月29日（金）までに提出してほしい。
 - 先ほどの意見に追加意見を加えて、事務局で最終案を作成し、第4回会議を书面開催する。
 - (2) 平成31年度の取組について
 - ア 林業試験場及び事務局から資料2-1を説明
質疑応答 ・無
 - ・東胆振森づくり協同組合）森林の造成に向けた実証試験結果の判断にはどのくらいの期間を要するか。
林業試験場）3年間を予定している。
 - ・厚真町）生育基盤判定基準を3区分しているが、そのうち「中」の評価箇所内においては各条件が違ふと考えられる。
林業試験場）現在、簡易な基準として3区分としたが、実証試験の結果を踏まえて判定基準の内容について検討を進める。
 - ・厚真町）シカ被害や苗木確保の観点からも検討してほしい。
林業試験場）現在、確保できる樹種により実証試験を実施する。
現地調査中にもシカが多く歩いていたため、シカの食害対策についても実証試験を実施したほうが良いと考えている。

イ 事務局から資料 2 - 2 を説明

質疑応答 (有)・無)

・林業試験場)「崩壊地に植林、緑化を希望する」と回答した森林所有者は、植林したいのか草でも良いので緑に戻したいのか、どのような意向が多いのか。

胆振総合振興局森林室) 人工林を所有していた森林所有者は、もう一度植林して元の人工林に戻したいという意向が多かった。
緑化を希望される方は、土の色が見えて目立つので植林にこだわらず実施したいという意見があった。

ウ 事務局から資料 2 - 3 を説明

質疑応答 (有)・無)

・東胆振森づくり協同組合) 治山事業により植栽することで森林の造成を進めることはできないか。

事務局) 治山事業は人家や道路が近い箇所を重点的に実施することとしているので、奥地の森林について現在は予定していない。保安林に指定されると、林業経営上の制限がかかるので所有者の意向を踏まえる必要がある。また、保全対象がある場合には、治山事業により対応したい。

エ 事務局から資料 2 - 4 を説明

質疑応答 (有)・無)

オ 厚真町から資料 2 - 5 を説明

質疑応答 (有)・無)

(3) 今後のスケジュールについて

ア 事務局から資料 3 を説明

質疑応答 (有)・無)

以上

第3回胆振東部森林再生・林業復興連絡会議 出席者名簿

所 属 名	職 名	氏 名	備 考	所 属 名	職 名	氏 名	備 考
【構成員】				【オブザーバー】			
北海道水産林務部	林務局長	本 間 俊 明		林野庁木材産業課総務班	課長補佐	吉 田 正 博	
北海道水産林務部林務局	森林整備課長	寺 田 宏	座長	林野庁木材産業課流通班	課長補佐	牛 尾 光	
安平町産業経済課 土地改良・林務グループ	主幹	佐 々 木 勉		林野庁整備課造林間伐対策室 造林事業班	課長補佐	大 竹 将 之	
厚真町産業経済課 農林業グループ	主幹	宮 久 史					
むかわ町産業振興課 林務水産グループ	主幹	今 井 巧		【事務局】			
苫小牧広域森林組合	参事	小 林 敏 哉		北海道水産林務部林務局 森林整備課造林推進グループ	主幹	喜 多 紀 章	
東胆振森づくり協同組合	専務理事	田 中 高 一		北海道水産林務部林務局 森林整備課路網整備グループ	主幹	中 村 博 行	
北海道森林管理局	企画課長補佐	小 林 大 樹		北海道水産林務部林務局 林業木材課林業木材グループ	主幹	立 原 泰 直	
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所北海道支所	チーム長 (北方林更新 動態担当)	伊 東 宏 樹		北海道水産林務部林務局 林業木材課流通加工グループ	主幹	庄 司 靖 幸	
地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 森林研究本部林業試験場	森林環境部長	佐 藤 創		北海道水産林務部林務局 林業木材課 木質バイオマスグループ	主幹	岡 田 朋 子	
北海道森林組合連合会	参事	中 村 学		北海道水産林務部林務局 治山課治山事業グループ	主幹	野 原 重 俊	
栄林会	専務理事	佐 藤 傑		北海道水産林務部森林環境局 道有林課道有林整備グループ	主幹	佐 藤 和 弘	
胆振総合振興局産業振興部	林務課長	二 本 柳 寿 紀		北海道水産林務部林務局 森林整備課造林推進グループ	主査	山 田 浪 子	
胆振総合振興局森林室	森林整備課長	石 川 浩 美		北海道水産林務部森林環境局 道有林課道有林整備グループ	主査	峯 岸 敏 行	
胆振総合振興局森林室	普及課長	名 取 幸 治		北海道水産林務部林務局 森林整備課造林推進グループ	主任	田 中 君 祐	
【その他構成員】				胆振総合振興局森林室	管理課長	結 城 孝 志	
厚真町産業経済課 農林業グループ	主査	佐 藤 巨 行		胆振総合振興局産業振興部 林務課	森林整備係長	廣 永 将 富	
厚真町産業経済課 農林業グループ	主査	渡 辺 洋 平		胆振総合振興局産業振興部 林務課	主査(林産)	片 桐 誠	
苫小牧広域森林組合 厚真支所	支所長	西 雄 三		胆振総合振興局産業振興部 林務課	専門主任	斎 藤 孝	
地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 森林研究本部	主査	棚 橋 生 子		胆振総合振興局産業振興部 林務課	技師	桂 本 拓 弥	
地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 森林研究本部林業試験場	研究職員	速 水 将 人					
小計		20		小計		18	
				合計		38	